

# 未破裂動脈瘤クリッピング術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	退院日
目標	治療について理解している。		意識障害や頭痛、麻痺などの合併症がない。 創部に問題がない。 安静を守ることができる。									→ 退院後の生活の注意点を理解している。
処置	弾性ストッキングのサイズを測ります。	手術バンドを着けます。 弾性ストッキングを着用します。 指輪等の貴金属類、コンタクトレンズ、入れ歯等はずします。		適宜、血圧や体温測定を行います。 酸素マスクをします。					状態により、創部の金具を除去します。 			
点滴			手術前から点滴を始めます。		→ 点滴終了予定です。							
お薬	普段飲んでいるお薬を確認しますのでお持ち下さい。医師の指示に従って内服して下さい。				医師の指示に従って内服を再開します。 						必要時、退院処方をお渡しします。	
検査	採血 必要な場合、頭部CTの検査をします。				採血 レントゲン 頭部のCT検査					採血	頭部のCT検査	
食事	夕食までとることができます。 21時以降は飲んだり食べたりすることはできません。		飲んだり食べたりすることはできません。 		朝から水分がとれるようになります。 状態をみて、昼食から軟らかい食事ができます。	経過をみて、普通の硬さの食事になります。 						
安静度	制限はありません。		ベッド上で安静に過ごします。ベッドは30度まで上げることができるので、ベッドを上げる際は、看護師を呼んで下さい。		座ること、トイレに行くこと程度までできます。		指示の範囲内で無理せずに動いて下さい。					
排泄	制限はありません。		術後は尿の管が入ってきます。ベッド上での排泄になるため、トイレの際は看護師を呼んで下さい。 		尿の管を抜いた後は、トイレに行くことができます。 							
清潔	シャワー浴 				温かいタオルで身体を拭きます。				創部の金具が外れた翌日から、入浴・洗髪ができます。 			
説明指導	病棟の案内、手術のオリエンテーションをします。 入院、検査、手術に必要な書類の確認をします。 手術後はICUに入室するため、必要物品の確認をします。		医師から手術結果の説明があります。 								退院の書類をお渡しし、次回外来予約と退院手続きの説明をします。 	
その他			手術後はICUに移動します。		一般病棟へ移動します。							



退院後、日常生活に制限はありません。処方されたお薬はきちんと内服しましょう。何か異常があれば、外来にご連絡下さい。